

福井城坤櫓等復元整備検討委員会における検討事項

令和5年度

○第1回 委員会（令和5年8月31日）

- ・ 委員会の設置
- ・ 坤櫓等の既存調査の報告、基本設計や石垣調査解析の方法
- ・ 現地視察

◇第1回 専門部会（令和6年2月26日）

- ・ 坤櫓や土塀の基本設計（技術的な検討）
- ・ 石垣調査解析、石垣対策の考え方（技術的な検討）

○第2回 委員会（令和6年3月21日）

- ・ 坤櫓や土塀の基本設計
- ・ 石垣対策の考え方、補強工事の概要
- ・ バリアフリー対策の検討

令和6年度

○第3回 委員会（令和6年6月12日）

- ・ 櫓や土塀の構造、材料
（木造、高さ16m、柱割りなど基本的な構造内容、チタン瓦の採用）
- ・ 石垣補強
（シートパイル工や鉄筋打込み工など石垣の歴史的価値に配慮した工法）
- ・ バリアフリー対策
（屋外エレベータ棟の設置、櫓内は車椅子用昇降機の設置）
- ・ 坤櫓の展示や利活用
（木造建築そのものを見せる。展示内容は引き続き検討）

◇第2回 専門部会（令和6年11月21日） ※開催概要は別紙参照

- ・ 坤櫓や土塀復元の実施設計（技術的な検討）
- ・ 石垣補強の実施設計、モニタリング（技術的な検討）

○第4回 委員会（令和7年2月17日）

- ・ 坤櫓や土塀復元、石垣補強の実施設計
- ・ 坤櫓の展示や利活用

令和7年度以降

年 1～2 回開催予定

- ・ 坤櫓の展示や利活用
- ・ 工事施工段階での助言（石垣補強工事の状況により専門部会開催）

第2回専門部会の開催概要

日 時：令和6年11月21日(木) 10:30～12:00

場 所：福井県庁 3階第4委員会室

出席者：吉田部会長、荒井委員、西形委員、仁科委員

議事および概要

(1) 坤櫓等復元の設計

①坤櫓

- ・ 基本的な設計内容について確認
- ・ 耐震設計の方針はよいが、杭基礎を含め、耐震計算書の詳細な内容は、後日個別に確認していただく。
- ・ 高さ1.9mの室内空間のイメージ等を作成して検証することを確認
- ・ 構造用合板の取付け方法や接着材の耐用年数等について確認
- ・ 文化財として重要な礎石の対処方法を検討していくことを確認

②土堀

- ・ 土堀の位置(石垣の上)や構造の考え方について確認
- ・ 土堀の詳細な安定計算書は、後日個別に確認していただく。
- ・ 土堀の腰板に笏谷石を活用することを確認

③屋外エレベータ棟、④仮設ヤード

- ・ 基本的な設計内容を確認

(2) 石垣補強の設計

- ・ 基本的な設計内容について確認
- ・ 石垣補強工事の詳細な安定計算結果については、後日個別に確認していただく。
- ・ 工事中のモニタリング方法は、より具体的な方法を検討していくことを確認
- ・ 地震時の杭基礎の横揺れが石垣に与える影響を考慮し、耐圧板前面の石垣積み直し方法を検討することを確認